

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	いき げんた	性別	生年月日・年齢	 
氏名	壹岐 元太	男	2003年11月24日	
競技名／種別・種目	陸上競技・200m	21	歳	
出身地	滋賀県大津市			
現住所	京都府京都市			
所属先	京都産業大学			
練習場所	京都産業大学総合グラウンド			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2022	3	滋賀県立石部高等学校 福祉健康コース 卒業		
2022	4	京都産業大学 経済学部経済学科 入学		
2026	3	京都産業大学 経済学部経済学科 卒業見込み		

■免許・資格

普通自動車第一運転免許

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2025	7	第32回FISUワールドユニバーシティゲームズ(ドイツ)	200m 準決勝進出

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2024	6	2024日本学生陸上競技個人選手権大会	200m 6位
2024	10	第78回国民スポーツ大会	300m 5位
2025	4	出雲大会 吉岡隆徳記念 第79回出雲陸上競技大会	200m 3位
2025	4	2025日本学生陸上競技個人選手権大会	200m 優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私は陸上競技に打ち込み、2つの能力を培いました。

1つ目は「目標達成のための計画能力」です。大学入学時に『日本代表になる』と目標を立て、自分の現状と課題点を細かく分析してタイム目標や技術課題を洗い出しました。練習メニューは仮説→実行→計測→改善のサイクルで実施しました。具体的には、ウエイトトレーニングで下肢の強化、走技術の再確認、それを実践した走り込みなどです。以上のサイクルを継続した結果、日本学生個人選手権で優勝を果たし、日本代表の座を掴みました。

2つ目は「主将としての矜持と責任」です。スポーツ推薦生のみではなく、一般学生も多く入部するため、弊学の陸上競技部は100人を超える大規模な団体となっています。主将になった日から、自分自身の結果でチームを引っ張るということを意識していました。その中で自分が結果を出し、チームを引っ張るという責任感を持ち、日々活動していました。また、京都産業大学陸上競技部の主将という誇りを持って取り組むことができました。自分の努力と結果や、限界を超えて練習に取り組む姿勢をチームに魅せ、いい雰囲気を作ることに注力しました。その結果、チームの競技力向上や、4×100mリレー記録の更新に繋がりました。

競技生活の中で培った2つの強みは、与えられた業務の達成、リーダーシップや意思決定などにも役立つと確信しています。そして今後の目標であるアジア選手権、世界陸上、2028ロサンゼルスオリンピックに向けて、御社の一員という責任を受け止めながら邁進していきます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	自身のコミュニケーション能力を活かし、人と関わる業務などに興味、関心がありますが、どのような業務でも全身全霊で取り組ませて頂きます。
②勤務地	近畿(練習拠点に通える勤務地)
③勤務日数・時間帯	週2～3日の時短勤務を希望いたします。合宿や試合の際はご配慮いただけましたら幸いです。